シュートシーンをプレイバック！

1部昇格をかけて、一戦も負けられない状況にある駒澤大。そんな中、勝ち点3を獲得した日大戦でのシュートシーンをもう一度！

PKを決め、喜ぶ碓井（写真左）と湯澤（写真右）

10月7日に行われた関東リーグ戦第15節・日本大戦で2試合連続PKをきめた碓井。得点ランキングでは10位に浮上した。ランキング上位者の中でもPKのシュート数が5とずば抜けていて、安定かつ確実なシュートが期待できる。ほとんどPKを外さない碓井だが、シュートをする際、特に意識していることはないという。しかし、試合前に相手を分析することは欠かさずおこなっているそうだ。また、これまで駒大得点ランキング首位であった湯澤も「（碓井に）抜かれたことは悔しい」とコメントしている。

思うように点数が稼げず迎えた後半。1年の柳川がパスカットから攻め上がり、ラストパスを奥村へ。そのままゴールに流し込み、追加点を獲得。奥村はこのシーンを「あれは練習通り。GKと1対1だったので流し込むという形で上手くいった」と振り返る。また、「みんな自分が得点とりたいと思っているだろうし、そう思っているのはいいこと」という湯澤。今後の得点獲得に期待したい。

柳川のアシストから追加点を奪った奥村。

得点ランキング＜15節終了時点＞

1．松本大輝（法政大）11得点
1．李　應鉉（朝鮮大）11得点
3．野崎桂太（東洋大）10得点
～～～～～～～～～～～～～～～～～
10．三田尚央（東洋大）6得点
10．碓井鉄平（駒澤大）6得点
12．湯澤洋介（駒澤大）5得点

順位表第 ＜15節終了時点＞

チーム名	勝点	勝数	分数	負数
1．東洋大	38	12	2	1
2．桐蔭大	31	10	1	4
3．駒澤大	***27***	***8***	***3***	***4***
4．法政大	24	7	3	5
5．関学大	21	6	3	6
6．青山大	20	6	2	7
7．東海大	19	6	1	8
8．平国大	19	6	1	8
9．拓殖大	16	4	4	7
10．朝鮮大	16	5	1	9
11．亜大	14	3	5	7
12．日本大	11	3	2	10

15節を終えた時点で、現在2位の桐蔭横浜大学との差は4点。残り7節の中でどれだけ点を稼げるか。
一戦も負けられないというプレッシーの中での選手たちのプレーに注目だ。

（紙面編集：横山彩）